

お国自慢



ユニチカ(株)

串本町古座川町衛生施設事務組合

本州最南端の太平洋を望む絶景の地

・・・宝嶋クリーンセンター・・・

1. はじめに

串本町、古座川町は和歌山県の南部に位置し、豊かな自然環境と温暖な気候に育まれた地域です。

町内の本州最南端の地、潮岬は東京の八丈島とほぼ同緯度に位置し、この地方の特色であるリアス式海岸は自然美に恵まれ、吉野熊野国立公園の指定を受けています。

また、黒潮の働きにより、世界で最も北にある珊瑚群落が形成されており、平成17年11月にラムサール条約登録地として認定されています。

古座川町は、古座川の清流や天然記念物である一枚岩、数々の大小の滝がある自然に育まれた風光明媚な地域です。

また、県下有数の広大な面積を有する山間部では、温暖かつ湿潤な気候のため、古来より古座川材と称される良質の材木を生産しています。この古座川材を町名の由来となった古座川に流し、下流の町々で受け取り、製材業が栄えることとなりました。

2. 宝嶋クリーンセンターについて

宝嶋クリーンセンターは圏域から排出される一般廃棄物を処理する施設として、当時の串本町、古座町、古座川町の施設の一元化を図り、平成16年3月に着工し、平成18年3月に竣工しました。

宝嶋クリーンセンターは30t/日のストローク



宝嶋クリーンセンター位置図

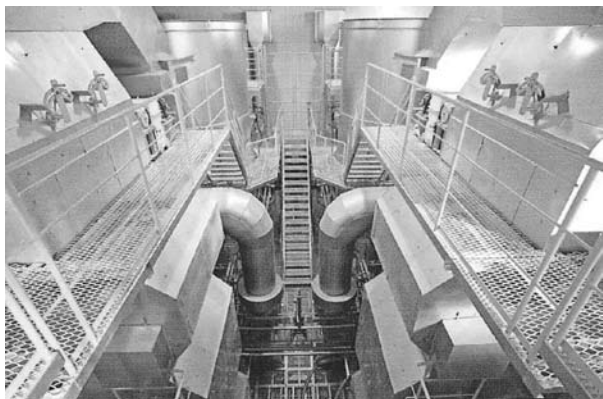


宝嶋クリーンセンター全景

式焼却炉により構成され、周辺環境との調和・環境の保全に配慮した施設として稼働しています。

3. 宝嶋クリーンセンターの概要

- 所在地 和歌山県東牟婁郡串本町田原字宝嶋 4176-1
- 工期 平成16年3月23日～平成18年3月31日
- 炉形式 ストーカ式焼却炉
- 処理能力 30t/日 (15t/日×2炉)
- 施工監理 株式会社創建環境エンジニアーズ
- 設計施工 ユニチカ株式会社



工場棟内部

串本町、古座川町周辺のご紹介

◇橋杭岩 (はしぐいいわ) ◇

串本から大島に向かい、約850mの列を成して大小40余りの岩柱がそそり立つ、南紀屈指の景勝です。海の浸食により岩の硬い部分だけが残り、あたかも橋の杭だけが残っているように見えるこの奇岩には、その昔、弘法大師と天の邪鬼が賭をして、一夜にして立てたという伝説も伝わっています。

吉野熊野国立公園地域にあり、国の天然記念物に指定されています。また、日本の朝日百選にも選定されています。



橋杭岩

◇潮岬灯台（しおのみさきとうだい）◇

明治6年の初点灯以来、100余年もの間、海上交通の要所として沖行く船を照らし続ける白亜の灯台。68段のらせん階段を上り台上に出れば、眼下には太平洋の大海原が広がります。

また、潮岬は日本の夕陽百選に選定されています。



潮岬灯台

◇一枚岩（いちまいいわ）◇

古座川町相瀬地内にある国指定の天然記念物は、高さ100m、幅500mの一枚の大きな巨岩で辺りの風物を圧して川淵からそそり立つ姿は重厚です。

四季折々には、桜、せっこく、紀伊じょうろうほととぎすの花が咲き乱れ、変化のある景観を楽しむことができます。



一枚岩

◇滝の拝（たきのはい）◇

支流小川にあって、川床すべてが床岩で大小さまざまな奇形の岩穴があり、中央には滝があります。

夏には滝壺に鮎が密着し、それを素針にてかける「トントン釣り」が行われ、写真家や観光客で連日賑わいます。

また、滝の岸壁には無数の鰻の子がよじ登っているのを見かけることがあります。



滝の拝

◇最後に◇

本原稿の作成にあたり、串本町古座川町衛生施設事務組合、串本町観光課、古座川町役場の方々にご協力をいただき、また、資料を参考にさせていただきました。この場を借りて御礼申し上げます。